

宇宙天気予報の高度化の在り方に関する検討会 ～社会経済活動の安心・安全の実現に向けて～ 開催要項

1. 目的

太陽活動によって航空無線、電力網、通信・放送・測位システムなどの社会インフラに異常を発生させ、我々の社会経済活動に多大な影響を与えるおそれがある。

このため、情報通信研究機構（NICT）では、太陽活動や電離圏・磁気圏を観測・分析し、24時間365日の有人運用による予警報（宇宙天気予報）を関係機関に提供している。また、宇宙基本計画（令和2年6月30日閣議決定）においては、総務省の役割として、国内外の関係機関等と連携し、観測・分析システムの更なる高度化を図るとともに、観測データを用いたシミュレーション技術の研究を行い、宇宙天気予報システムの高精度化等を進めることとされている。

このように宇宙天気予報は社会経済活動の安心・安全に直結する業務であり、社会インフラの安定運用に責任を持つ企業や太陽活動がもたらすリスクを抱える産業界に不可欠なサービスとして重要性が高まりつつある。

また、我が国は中緯度に位置しており、太陽活動がもたらす誘導電流による電力網への影響などは従来軽視されてきた。しかし、太陽活動が社会に与える影響に関して行われた近年の研究では、そうした認識を改め、産業界を交えつつ社会インフラに対する影響を再検討する必要があるとの研究結果も現れてきている。

さらに国際社会においては、本年、国連防災機関は宇宙天気を対処すべき災害の一つに位置づけるとともに、英国政府は深刻な宇宙天気への備えに関する国家戦略を発表するなど、宇宙天気に対する対処計画を本格的に準備しようとする動きがある。

以上を踏まえ、宇宙天気予報に関して分野横断的な検討会を開催することにより、国家としての観測・分析能力や対処の在り方等を検討し、報告書を取りまとめる。

2. 名称 本検討会は、「宇宙天気予報の高度化の在り方に関する検討会」と称する。

3. スケジュール 令和4年1月中に第1回を開催し、同年6月頃まで開催する予定

4. 検討事項

- ① NICT等における観測・分析・予測・警報の強化の在り方
- ② 社会インフラに対する影響と対処の在り方
- ③ 上記を踏まえた政策的な対応の在り方
- ④ その他

5. 構成及び運営

- ① 本検討会の構成員は、別紙のとおりとする。
- ② 本検討会には、座長を置く。座長は、本検討会を招集し、運営する。

- ③ 座長は、必要があると認めるときは、座長代理を指名することができる。座長代理は、座長を補佐し、座長不在のときは、座長に代わって本検討会を招集し、運営する。
- ④ 座長は、必要に応じて、必要と認める者を本検討会の構成員又はオブザーバとして追加することができる。
- ⑤ 座長は、必要に応じて、構成員以外の関係者の出席を求め、その意見を聴くことができる。
- ⑥ その他、本検討会の運営に必要な事項は、座長が定めるところによる。

6. 議事・資料等の扱い

- ① 本検討会は、原則として公開する。ただし、座長が必要と認める場合については、非公開とする。
- ② 本検討会で使用した資料及び議事要旨は、原則として、総務省のウェブサイトに掲載し、公開する。ただし、公開することにより、当事者もしくは第三者の利益を害する恐れがある場合又は座長が必要と認める場合については、非公開とする。

7. その他

本検討会の庶務は、総務省国際戦略局宇宙通信政策課が行う。

「宇宙天気予報の高度化の在り方に関する検討会」構成員名簿

(敬称略、五十音順)

座長代理	石井 守	国立研究開発法人情報通信研究機構 電磁波伝搬研究センター長
	岩本 貴司	三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 メカトロニクス技術部 移動体・宇宙システムグループ 主席研究員
	鶴川 康夫	東京海上日動火災保険株式会社 航空保険部エアライン宇宙保険室 課長
	江口 洋	全日本空輸株式会社 オペレーションサポートセンターF0 推進部 F0 基準チーム アシスタントマネージャ
	海老原 祐輔	京都大学 生存圏研究所 准教授
	木本 雄吾	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 研究開発部門第一研究ユニット 研究領域主幹 ISO/TC20/SC14 国際標準検討委員会環境分科会 主査
座長	草野 完也	名古屋大学 宇宙地球環境研究所 所長
	久保 勇樹	国立研究開発法人情報通信研究機構 宇宙天気予報グループリーダー
	小泉 勉	宇宙技術開発株式会社 第一事業部宇宙システム技術部利用情報システムグループ マネージャー
	五家 建夫	一般社団法人日本航空宇宙工業会 SC14 国際標準化検討委員会 委員/ SC14 国際標準検討委員会環境分科会 副主査 宇宙天気ユーザー協議会 会長
	國母 隆一	株式会社アクセルスペース エンジニアリング本部 衛星サービス自動化グループ長
	児玉 浩明	三菱重工業株式会社 防衛・宇宙セグメント宇宙事業部 技術部 電子装備設計課 主席技師
	込山 立人	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 有人宇宙技術部門宇宙飛行士運用技術ユニット 宇宙飛行士健康管理グループ グループ長
	斉田 季実治	一般社団法人 ABLab 宇宙天気プロジェクトマネージャ 宇宙天気ユーザー協議会 アウトリーチ分科会長
	齋藤 享	国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所 上席研究員 宇宙天気ユーザー協議会 航空分科会長
	平 和昌	国立研究開発法人情報通信研究機構 電磁波研究所長
	千喜良 英則	東京電力パワーグリッド株式会社 系統運用部系統運用技術グループ マネージャー
	津川 卓也	国立研究開発法人情報通信研究機構 宇宙環境研究室長
	豊田 和弘	九州工業大学 大学院工学研究院 教授
	内藤 淳二	定期航空協会 事務局 部長
	長妻 努	国立研究開発法人情報通信研究機構 宇宙環境研究室研究マネージャ
	苦瓜 智成	損害保険ジャパン株式会社 航空宇宙保険部業務課 リーダー
	廣江 信雄	日本電気株式会社 電波・誘導事業部衛星航法システム室 室長
	本間 史也	日本航空株式会社 オペレーション本部オペレーション安全品質推進部 アシスタントマネージャー
	正木 勝也	三井住友海上火災保険株式会社 海上航空保険部航空宇宙保険チーム 主任
	松田 涼太	三菱電機株式会社 鎌倉製作所 担当

宮田 東	スカパーJSAT 株式会社 衛星運用部 衛星・通信技術担当主幹
宮村 俊輔	送配電網協議会 電力技術部 副部長
村瀬 瞳	株式会社ウェザーニューズ 航空気象チーム 課長
安井 元昭	国立研究開発法人情報通信研究機構 執行役 宇宙天気ユーザー協議会 衛星分科会長
山上 敬祥	伊藤忠商事株式会社 航空宇宙部航空宇宙第二課 プロジェクトマネージャー
脇村 明宏	株式会社 IHI エアロスペース 宇宙開発利用技術部 宇宙利用システムグループ 主幹

オブザーバー

内閣官房 国家安全保障局
内閣官房副長官補（事態対処・危機管理担当）付
内閣府 宇宙開発戦略推進事務局
内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 準天頂衛星システム戦略室
文部科学省 研究開発局 宇宙開発利用課
経済産業省 製造産業局 航空機武器宇宙産業課 宇宙産業室
経済産業省 商務情報政策局 産業保安グループ 電力安全課
国土交通省 航空局 総務課
国土交通省 航空局 交通管制部 交通管制企画課
国土交通省 気象庁 総務部 企画課
国土交通省 気象庁 情報基盤部 気象衛星課
防衛省 防衛政策局 戦略企画課 宇宙海洋政策室
防衛省 航空幕僚監部 防衛部 事業計画二課 宇宙領域班